

北海道新ひだか町における 大規模蓄電池付メガソーラー発電所の建設開始のお知らせ

この度、北海道新ひだか町において、スマートソーラー株式会社（東京本社:東京都中央区
代表取締役社長:手塚博文、以下当社）は、大手電気工事会社との協業により大規模蓄電池
付メガソーラー発電所の建設を開始いたしましたので、お知らせいたします。
尚、本プロジェクトの事業主は合同会社SSひだかの森です。

蓄電池付メガソーラー発電所の概要

【事業主】	合同会社SSひだかの森
【発電所名】	『新ひだかソーラーパーク』
【最大出力】	17MW（太陽電池パネル設置容量:21MW）
【蓄電池容量】	9MWh（リチウム蓄電池）
【年間予想発電電力量】	2,260万kWh（一般家庭約6,500世帯相当の年間消費電力量）
【買取価格】	40円/kWh（消費税含まず）
【売電開始】	2017年11月（予定）
【環境貢献】	石油削減効果（5,132kl/年）二酸化炭素削減効果（12,500t-CO2/年）

本発電所の特長

- 1) 太陽光発電は、雲などの影響により発電電力が大きく変動します。その変動を抑制し、且つ、出力制限にも対処する為に、当社は9MWhの日本最大規模のリチウム蓄電池とその制御システムを開発導入致します。
- 2) 旧ゴルフ場の自然の地形を生かしたまま太陽電池パネルを設置する為に三次元架台「スマートアレイ2X」を開発しました。

ご承知の通り、地球温暖化防止と持続可能な社会の構築は、世界の国々の喫緊の課題です。太陽光発電は、その課題を解決し、我が国のエネルギー自給率を高める地域エネルギーです。今後は、分散型・蓄電式太陽光発電システムを核としたスマートシティ社会へ進むものと考えます。

そうした中で、当社は、全国各地に14ヶ所、合計27MWのメガソーラー発電所を開発から建設まで行ってきました。更に、道内に新ひだかソーラーパークと紋別を含め、全国14ヶ所、合計150MWの発電所の開発・建設を推進しています。



※本蓄電池付太陽光発電所には「平成26年度補正予算 再生可能エネルギー接続保留緊急対応補助金（再生可能エネルギー発電事業者のための蓄電システム導入支援事業）」が交付されます。

出資者

社名	スマートソーラー株式会社
所在地	○東京本社:東京都中央区日本橋兜町13-1 TEL:03-5623-2345 ○スマートソーラー技術研究所:千葉県木更津市かずさ鎌足三丁目9番地1
事業概要	1)メガソーラー発電所の開発・建設・保守管理・リフォーム事業 2)発電事業化推進・証券化等アレンジメント・コンサルティング事業 3)学校・公共施設・高速道路等蓄電池付太陽光発電システムの開発、設計、事業化等事業
URL	http://www.smartsolar.co.jp

報道機関各位。お問合せはこちらまで。

スマートソーラー株式会社 広報宣伝部

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町13番1号 兜町偕成ビル別館8階

電話：03-5623-2345 email：rtezuka@smartsolar.co.jp